



平成 30 年 11 月 21 日
海 上 保 安 庁

全国「現場力」NO.1 海上保安官 決定戦！

～精鋭115名が集結！ 警備救難競技全国大会を開催～

海上保安庁では、警備救難業務の各現場において、その基礎となる「制圧力」及び「救難技術」の向上を図るため、全国から精鋭 115 名を集め、「現場力」NO.1 を決定する全国大会を、12 月 12 日に横浜で開催します。

- 本大会は、海上保安業務の中核をなす警備救難業務を的確に遂行するにあたり、その基礎となる「制圧力」及び「救難技術」の向上を図るため、「制圧」、「拳銃」及び「人命救助」の 3 種目で構成されます。
- 各種目においては、全国の地区大会で優勝するなどして、見事代表の座を勝ち取った精鋭を横浜に集め、各 NO.1 海上保安官を決定します。

○平成 30 年度警備救難競技全国大会

1. 日時：平成 30 年 12 月 12 日（水）10:00～17:30
2. 場所：横浜海上保安部 横浜海上防災基地（横浜市中区新港）
3. 参加選手：全国の管区海上保安本部（一～十一管区）、海上保安大学校
及び海上保安学校の代表選手

総勢 115 名

4. 競技種目

制圧の部

各管区等チーム 5 名の団体戦（警棒対警棒（女子）、徒手対徒手、警棒対警棒、警棒対短刀、警棒対警杖）で競います。



拳銃の部

拳銃射撃の基本技能と犯人等を拳銃により制圧する場合に必要なとされる射撃技能を競います。



人命救助の部

船内狭所に倒れた人の一連の救助を想定した競技を実施、その正確性・迅速性を競います。

